

令和6年11月29日

自治会長様

渋川市長 高木 勉
(市民環境部市民協働推進課)

自治会の負担軽減の取組についてのアンケート調査について
(依頼)

初雪の候、貴職におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろより、市政運営につきましては、格別のご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

市では自治会の継続のため自治会業務の負担軽減に取り組んでおります。その取組を検証するため、現状の把握と自治会活動で、実際に負担になっていること等について、自治会長の皆様の意見をお聞かせください。

つきましては、下記のとおりアンケート調査にご協力をお願いいたします。

なお、いただいたご意見は、府内で検討し、その結果を今年度末を目途にご報告させていただきます。

ご多忙の折、大変恐縮ではありますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

記

- | | |
|--------|---|
| 1 調査対象 | 全自治会 |
| 2 調査内容 | 別紙調査票のとおり |
| 3 報告方法 | 別紙調査票に記入、またはウェブにより回答してください。
・右のQRコードから回答が可能です。
・自治会長LINEでもご案内しましたのでご利用ください。 |
| 4 報告期限 | 令和6年12月20日(金) |



↑アンケート

渋川市役所市民環境部市民協働推進課
自治活動支援・市民交流係 担当：新保
電話 22-2463（内線4316）
FAX 24-6541
E-mail:shiminkyodo@city.shibukawa.gunma.jp

自治会の負担軽減の取組についてのアンケート調査票

市では、自治会の継続のため自治会の負担軽減に取り組んでおります。取組の検証のため、現在実施している負担軽減の取組の現状把握と自治会活動を行っている中で、実際に負担になっていること等について、自治会長にお聞きします。

自治会名 _____ 自治会

問1 今年度の新たな取組について現状でのお考えをお聞かせください。

市では、昨年度の自治会長懇談会及び広聴会で出されたご意見を踏まえ、これまでの例にとらわれず自治会の負担軽減を目指して全庁で取り組み、令和6年度から、下記の取組を始めました。

- ◇ 広報紙の発行回数の変更（月2回から月1回に変更）
- ◇ 配布物等の仕分け負担の軽減（月2回から月1回に変更）
- ◇ ワンストップ窓口を市民協働推進課に設置
- ◇ 自治会長LINEの運用開始

（1）広報紙の発行回数について

市は、自治会の負担軽減や発信する情報の変化、デジタル媒体を活用した情報発信の普及・浸透などを理由に、今年度から「広報しづかわ」の発行回数を月1回にしました。広報紙面について、令和5年度（月2回発行）の一月当たりのページ数は約40ページであり、令和6年度（月1回発行）は約32ページです（ページ数の約2割削減を実現）。発行回数は2分の1になりましたが、掲載内容を単純に2倍とすることなく、必要な情報の取捨選択を適切に行い、編集に取り組んでいます。

① 広報の発行回数の変化について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ア 月1回になって良かった
イ 月2回のほうが良い
ウ どちらでもない

左記の理由

② 現在の広報に掲載されている情報量について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ア ちょうどよい
イ 多い
ウ 足りていない

左記の理由

(2) 配布物等の仕分け負担の軽減について

配布物の削減に取り組んだことで前年から件数が3割減となっています。現状では、月2回から月1回に集約されたことで、1回分の量は増えておりますが、月のトータルでは前年より減っている状況です。

① 配布回数が月1回になって、仕分けの負担は軽減されましたか、当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ア 配布作業のため役員の集まる回数が減ったことで負担は軽減された
- イ 集まる回数が減っても、1回の量が多いので負担は軽減されていない
- ウ その他 → その他の理由

② 配布物の量を減らすための取組についてお聞きします。紙による毎戸配布及び回覧は必要ですか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ア 紙による配布は極力減らし、他はホームページ等に掲載してあれば十分である
- イ 紙でなるべく多く情報が欲しい（現状どおりまたは増やして欲しい）
- ウ その他 → その他の理由

③ 現在配布しているもので紙で必要だと思う情報についてお聞かせください。

•
•
•

(3) 自治会運営等にかかるワンストップ窓口の設置について

ワンストップ窓口は、自治会からの「どこに相談したら良いか分からぬるもの」を担当課への取り次ぎ、担当課から自治会長へ連絡が入る仕組みです。

- ① 今年度から市民協働推進課内にワンストップ窓口ができたことを知っていますか。次のア、イいずれかに○をつけてください。

ア 知っている
イ 知らなかつた

- ② ワンストップ窓口を利用したことがありますか。(行政センター経由も含む。)当てはまるものに○をつけてください。(複数可)

ア 利用したことがある(市民協働推進課) → ③へ
イ 利用したことがある(行政センター) → ③へ
ウ 利用したことない → ④へ

- ③ ワンストップ窓口という仕組みが負担軽減に繋がっていますか。次のア、イいずれかに○をつけてください。(回答後は⑤へ)

ア 負担軽減に繋がった
イ 負担軽減にはなっていない

左記の理由

- ④ 利用したことがない理由をお聞かせください。(回答後は⑤へ)

例 直接担当課に伝えたいから 等

- ⑤ ワンストップ窓口に期待するございましたらご記入ください

例 市からの依頼も一ヵ所から発信してもらいたい等

(4) 自治会長ＬＩＮＥ（情報通信技術ＩＣＴの活用）について

市公式LINEにおいて自治会長メニューを構築しました。市からのお知らせの確認や会議等への出欠連絡等ができます。

《自治会長LINEの運用方針》

- ・自治会長に登録いただくことを基本とし、全105自治会長用として運用。自治会長が登録できない場合には、自治会長が指定する方を決めて登録していただく。
- ・ペーパレス化のため、原則紙による通知の発送は行わないこととしますが、希望者には紙による通知等も継続します。

① 自治会長LINEの登録はお済みですか、次のア、イいずれかに○をつけてください。

- ア 登録済み → ②③へ
イ 未登録 → ④へ

② 使い勝手について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ア 使ってみて満足である
イ 使ってみて不満だった
ウ どちらでもない

左記の理由

③ LINEによる通知と併せて、今後も紙による通知が必要ですか、次のア、イいずれかに○をつけてください。（回答後は⑤へ）

補足：現在、試行期間としてLINEで通知したものを紙での通知も併用して行っています。この回答内容で、すぐに郵送を止めるものではありません。

- ア LINEのみで良い
イ 紙での通知も併用して欲しい

④ 未登録である理由について、当てはまるもの1つに○をつけてください。
(①でイ 未登録の方のみ回答ください。回答後は⑤へ)

- ア スマートフォン等のLINEに対応する機器を所有していない
イ LINEを利用していない
ウ 登録方法が分からぬ
エ その他

左記の理由

⑤ 自治会長LINEに今後期待する機能等がありましたらご記入ください

例 各課からの通知もLINEで欲しい等

問2 あなたは、市などから依頼されている業務に対してどのように感じていますか。前回実施したアンケートとの比較を目的としているため、再度、同じ項目でお聞きしています。

次の1～15のそれぞれの業務に対しての「必要性」と「負担感」について、最もお考えの近いものにそれぞれ1つ〇をつけてください。また、「15 その他」に該当する場合は、その内容を具体的にご記入ください。

必要性				負担感			
① 必要である	② どちらかといえど必要である	③ どちらかといえど必要ない	④ 必要ない	④ 負担感を感じない	③ 負担を感じないといえどどちらかといえど負担がある	② どちらかといえど負担がある	① 負担である
市から依頼している 業務について							
記入例	○			(例) 1 広報紙等の配布・回覧			
記入欄				1 広報紙等の配布・回覧			
				2 募金・集金（赤十字活動資金、共同募金など）			
				3 各種委員の推薦、就任（民生委員、青少年推進委員など）			
				4 会議、イベントなどへの出席、参加者のとりまとめ			
				5 国勢調査等大規模調査の調査員の推薦			

必要性				負担感			
				市から依頼している業務について			
① 必要である	② 必要どちらかあるといえれば	③ 必要どちらかないといえれば	④ 必要ない	④ 負担感を感じない	③ 負担を感じかといえれば	② 負担どちらかあるといえれば	① 負担である
				6 防犯・交通安全活動			
				7 防犯灯の維持管理			
				8 道路や公園の清掃			
				9 選挙の立会			
				10 地域要望のとりまとめ			
				11 防災活動・防災訓練			
				12 ごみステーションの管理			
				13 学校行事への参加			
				14 市の事業に伴う地元調整			
				15 その他 ()			

問3 自治会で困っていることについて、特に困っているものを1位から3位まで選んでください。

第1位 ()

第2位 ()

第3位 ()

- ア 除草・こさ切り
- イ 除雪
- ウ 道路愛護の搬入先
- エ 空き家・空き地
- オ 広報・回覧物の配布
- カ ごみ出しのマナー
- キ 一人暮らし高齢者
- ク 農地の対応

- ケ 避難所運営
- コ 災害時要支援者名簿の取扱い
- サ 自治会加入
- シ 自治会役員の担い手不足
- ス 行事参加者の減少・固定化
- セ 地域の団体（育成会、老人会等）の衰退
- ソ 自治会館の管理
- タ その他()

問4 自治会の継続のために、市からどのような支援を希望しますか。特に希望するものを1位から3位まで選んでください。

第1位 ()

第2位 ()

第3位 ()

- ア 人材の育成（研修・学習機会の提供等）
イ 情報の提供（先進的な活動事例、活動助成制度の紹介等）
ウ 運営や活動に対する助言（運営手引きの作成等）
エ 地域の各種団体と連携・協力体制づくりへの支援
オ 未加入者対策（転入者や未加入者への自治会加入促進、自治会活動の周知等）
カ 各地区担当窓口（市民協働推進課及び各行政センター）の強化
キ 行政とのパイプ役を担う各自治会担当職員の配置
ク 特に支援の必要はない
ケ その他 ()

問5 プラスチックの分別収集についてお聞かせください。

プラスチックの分別収集は、月2回の収集で費用が一年あたり2,693万円、CO2排出量は2.14tCO2/kLとなっています。収集回数を増やすと収集にかかる費用及びCO2排出量は増加し、減らすと収集にかかる費用及びCO2排出量が減少します。

参考 収集回数によるプラスチックの分別収集にかかる費用とCO2排出量の比較
(一年あたり)

収集回数	費用	CO2排出量
月1回	1,480万円 (1,213万円減)	1.02tCO2/kL (1.12t減)
月2回(現状)	2,693万円	2.14tCO2/kL
月4回	5,500万円 (2,807万円増)	4.50tCO2/kL (2.36t増)

- ① 分別収集の回数についての意見を教えてください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ア 現在の月2回でちょうど良いと思う
イ 収集費用やCO2排出量が増えて、収集回数を月4回に増やした方が良いと思う
ウ 収集費用やCO2排出量を減らすため、収集回数を月1回に減らした方が良いと思う
エ その他

左記の理由

問6 自治会加入率の向上について

① 自治会の加入世帯数の状況について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ア 増えている
- イ 変わらない
- ウ 減っている

左記の理由

② 自治会の加入に関わることで困っていることがありますか。次のア、イのいずれかに○をつけてください。

- ア 困っていない
- イ 困っている →

困っている内容

③ 加入推進のために取り組んでいる手法はありますか。次のア、イのいずれかに○をつけてください。

- ア ある →
- イ ない

加入推進の手法

問7 その他、意見などがございましたら、次の回答欄にご自由にお書きください。

(回答欄)

ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒でご返送ください。

市民協働推進課 自治活動支援・市民交流係